

知^し得^{とく}！かしこい消費者

【編集・発行】台東区 区民部くらしの相談課消費者担当

☎03-5246-1144

『電子マネー』ってなんだろう？

●『電子マネー』って？

電車やバスに乗るとき、コンビニで買い物するときなど、Suica(スイカ)やPASMO(パスモ)などのIC(アイシー)カードを「ピッ」とかざして支払いをしたことはありませんか？

お金は現金^{ゲンキン}以外にも、「電子マネー」、「プリペイドカード」、「スマホの〇〇ペイ」などいろいろな形があります。

「電子マネー」とは、ICカードやスマートフォンなどに電子データ^{キロク}として記録されたお金のことです。



「電子マネー」は、お金の形はしていないけれど、お金と同じ価値^{カチ}をもっていて、いろいろなところで支払いができます。

チャージしたお金と使ったお金の情報^{ジョウホウ}が記録^{キロク}されています。



●『電子マネー』はどうやって使うの？

- ①はじめにICカードにお金をチャージ(入金)する
- ②チャージした金額分^{キンガク}で買い物をする
- ③チャージすることで繰り返し使うことができる



「ピッ」で
支払い終了
300円

「電子マネー」のしくみ

買い物

電子データで
支払い



チャージ

電子データに
変える



●『電子マネー』の便利^{ベンリ}なところはどこだろう？

- ・現金^{ゲンキン}を持たずに買い物ができる
- ・読み取り機にタッチするだけで支払いが簡単^{カンタン}
- ・おつりのやり取りをしなくてよい
- ・チャージをすることで繰り返し使うことができる
- ・ICカードによってはポイントや特典^{トクテン}がつくことがある など



●『電子マネー』はお金と同じですが、^{コト}困ることもあります。

- ・お金をいくら使ったのかわかりにくい
- ・ICカードにいくらお金が残っているのかわかりにくい
- ・使いすぎることもある
- ・カードの形になっているのでお金に比べて貸し借りしやすい
- ・使えるお店が限られる
- ・^{デューデン}停電になると使えなくなってしまうことがある など



バス代を入れてあるカードでおかしを買ったら、バス代が足りなくなった!

●『電子マネー』を使うときに気をつけることは何だろう？

◆いくら使ったか、カードにいくら残っているかを知るために・・・

- ・買い物したら、レシートをもらい、使った^{キンガク}金額、^{ザンガク}残額を確認しよう
- ・^{カイサツ}改札を通る時などは、ゲートに表示される金額を確認しよう



◆使いすぎないために・・・

- ・おこづかい帳などで、「いつ」「何に使ったか」「いくらで買ったか」などを記録しよう
- ・自分がどんな買い物をしたかがわかり、お金の^{カンリ}管理がしやすくなります



お菓子
300円

◆その他、気をつけること

- ・電子マネーはお金と同じだから、ICカードを^{カウリ}貸したり、^{ソウダシ}借りたりしてはいけません
- ・ICカードを^{マシ}失くした場合は、すぐに家族に相談しよう



めざせ、買い物^{タツジン}達人 !!

ほしいものがあるときは、おこづかいの中から^{チョキン}少しずつ貯金してお金をためてから買うようにしてみよう

～どちらのほうがお金たまかなあ？～

少しずつ



A 毎月のおこづかいで残ったお金を^{チョキン}貯金する

おこづかい - 使ったお金 = 貯金

B 毎月のおこづかいから先に^{チョキン}貯金するお金を引いて、残ったお金を使う

おこづかい - 貯金 = 使えるお金

Bのほうが毎月、必ず決まった金額を貯金することができる
ほしいものをゲットできる近道だよ!



ヤッター!
ゲットできた



台東区消費生活センター

困ったときはすぐに相談してください!

相談専用電話

03-5246-1133

月～金曜日

9～16時(祝日、年末年始除く)